

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	三鷹中央防災公園・元気創造プラザ									
事業所番号	A	1	0	3	5	-	0	0	2	3
事業所等の所在地	〒181-0004 区市町村名 東京都三鷹市 町名番地以下 新川6-37-1									
事業所等の延床面積	23,677.31 m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間 <input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満							
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	9	8	2	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店	<input type="checkbox"/> 加盟店	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (2018年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	75	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	145	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	24	t
総計(④=②+③)	④	169	t
二酸化炭素燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの排出原単位量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	6.1	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量			
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12		
燃料及び熱									
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0		
その他(A重油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	39.10	0.0	0.019	0.0		
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
電気	一般送配電事業者の電線網を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	246,401.0	9.97	2,456.6	0.489	120.5
	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	52,078.0	9.28	483.3	0.489	25.5
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
合計							2,939.9		146.0
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	35,205.0			0.251		8.8
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	35,205.0			0.439		15.5
合計									24.3

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、

⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

(日本工業規格A列4番)

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備					
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
		C109	空室・不在時等の空調停止		
		C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯		
		C508	空室・不在時等の空調停止		
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
		D103	中央熱源機器等の定期点検の実施		
		D104	空調フィルターの清掃・点検		
	設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載		

6 特記事項

--

(日本工業規格A列4番)

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	三鷹市北野ハビネスセンター									
事業所番号	A	1	0	3	5	-	0	0	0	1
事業所等の所在地	〒181-0003 区市町村名 東京都三鷹市 町名番地以下 北野1-9-29									
事業所等の延床面積	2,361.18 m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間 <input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満							
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	5	5	9	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (2018年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑩×0.0258)	①	36	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	70	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	0	t
総計(④=②+③)	④	70	t
二酸化炭素燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たり排出原単位(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	29.6	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量(GJ)	二酸化炭素排出量	
						排出係数	排出量 ^{※1} (t)
			⑥	⑦	⑧=(⑥/1000)×⑦	⑨	⑩=⑧×⑪×44/12
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	6,285.2	45.00	282.8	0.014	14.1
燃料及び熱	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
電気	<input type="checkbox"/>	kWh	91,112.0	9.97	908.4	0.489	44.6
一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	25,022.0	9.28	232.2	0.489	12.2
	夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみ ^{※2}	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
合計					1,423.4		70.9
その他							
水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	1,406.0			0.251	0.4
公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	1,406.0			0.439	0.6
合計							1.0

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑩とする。

(日本工業規格A列4番)

4 地球温暖化対策の実施状況

組織体制の整備	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B104	設備ごとに詳細に把握
	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B106	過去のデータによる傾向の把握
			B108	エネルギー等情報の対策への活用
運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
	C109	空室・不在時等の空調停止	C108	温度計等による室温の把握と調整
	C114	事務用機器を省エネモードに設定	C115	事務用機器を業務終了時に停止
	C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯	C116	個人用端末の不用・離席時の停止
	C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C117	便座ヒーター等温度の季節別設定
	C508	空室・不在時等の空調停止	C129	季節に応じた温度設定の見直し
			C513	便座ヒーター等温度の季節別設定
			C519	季節に応じた温度設定の見直し
設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D108	その他設備の定期的な保守・点検
	D104	空調フィルターの清掃・点検		
設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E107	蛍光灯へ電子安定器採用(屋外)
	E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E108	高効率照明器具の採用(屋外)

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク
	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	kg-CO ₂ /m ²
その他	特記事項に内容を記載	

6 特記事項

【目標】1. 本事業所で昨年比約0.1%電気の使用料を削減する。2. 本事業所で昨年比約0.1%ガスの使用料を削減する。3. 本事業所で昨年比約0.1%水の使用料を削減する。【対策】1. 事業所の照明を必要に応じて間引き消灯する。2. 空室・不在時の照明、空調を切る。3. ウォッシュレット式便座の電源をこまめに切る。4. 水道の使用後は必ずせんと閉める。

(日本工業規格A列4番)

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2 columns. Row 1: 事業所等の名称 三鷹市牟礼老人保健施設はなかいどう・三鷹市社会福祉事業団. Row 2: 事業所番号 A 1 0 3 5 - 0 0 0 2. Row 3: 事業所等の所在地 東京都三鷹市. Row 4: 事業所等の延床面積 3,483.00 m². Row 5: 所有形態 自己所有. Row 6: 報告範囲 建物の全部. Row 7: 報告範囲の主たる用途 事務所. Row 8: 日本標準産業分類における細分類番号 8 5 4 2. Row 9: 前年度の報告内容からの変更点.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (2018年度の状況)

Table with 4 rows and 3 columns. Row 1: 原油換算エネルギー使用量 223 kl. Row 2: 二酸化炭素排出量 434 t. Row 3: 二酸化炭素排出量 10 t. Row 4: 二酸化炭素排出原単位 124.6 kg-CO2/m².

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 10 rows and 8 columns. Columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出量 (排出係数, 排出量). Rows include 都市ガス, 燃料及び熱, 電気, 規則第5条の17第3項の場合のみなし値, 合計, その他.

*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑩とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 main rows and 4 sub-rows. Main rows: 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策, 設備保守対策. Sub-rows: 省エネルギー対策, 設備導入対策. Columns: 対策番号, 対策名, 対策番号, 対策名.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 2 rows and 4 columns. Row 1: 目標の有無 有 無. Row 2: 目標値(選択) with columns for CO2削減率, CO2排出量, CO2排出量(総量).

6 特記事項

平成30年度の対策について、室内照明を順次高効率照明器具に更新する。・保温便座は夏期は必要とする(利用者)節所以外はスイッチを切る。・厨房給湯器を従前より高効率のものに更新する。・冷水発生機の部品交換等修繕を順次進め、燃費の低下を防ぐ。・寒暖が激しくない時期は、冷水発生機の運転を「節約運転」モードにする。・地下駐車場・更衣室等の利用者サービスに直接影響がない空間は、必要最低限の照明点灯とする。・水道・電気・ガスの使用量を毎月記録し、前年等と比較する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	三鷹市高齢者センター けやき苑									
事業所番号	A	1	0	3	5	-	0	0	0	6
事業所等の所在地	〒	1	8	1	-	0	0	1	6	区市町村名 東京都三鷹市
町名番地以下	深大寺2-29-13									
事業所等の延床面積	1,343.70 m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間		<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分		<input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	5	4	3	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (2018年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	39	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	76	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	1	t
総計(④=②+③)	④	77	t
二酸化炭素排出原単位の量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	56.5	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量		
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12	
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	7,770.9	45.00	349.7	0.014	17.4	
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気 昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	77,612.0	9.97	773.8	0.489	38.0
	夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	43,388.0	9.28	402.6	0.489	21.2
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}	<input type="checkbox"/>	kWh ^⑪	0.0	9.76 ^⑫	0.0	0.489 ^⑬	0.0 ^⑭	
合計					1,526.1 ^⑮		76.6 ^⑯	
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	2,425.0			0.251	0.6
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	2,425.0			0.439	1.1
合計							1.7 ^⑰	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑧/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	三鷹市高齢者センター けやき苑									
事業所番号	A	1	0	3	5	-	0	0	0	6
事業所等の所在地	〒	1	8	1	-	0	0	1	6	区市町村名 東京都三鷹市
町名番地以下	深大寺2-29-13									
事業所等の延床面積	1,343.70 m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間		<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分		<input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	5	4	3	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (2018年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	39	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	76	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	1	t
総計(④=②+③)	④	77	t
二酸化炭素排出原単位の量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	56.5	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(⑥/1000)×⑦	二酸化炭素排出量		
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12	
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	7,770.9	45.00	349.7	0.014	17.4	
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気 昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	77,612.0	9.97	773.8	0.489	38.0
	夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	43,388.0	9.28	402.6	0.489	21.2
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}	<input type="checkbox"/>	kWh ^⑪	0.0	9.76 ^⑫	0.0	0.489 ^⑬	0.0 ^⑭	
合計					1,526.1 ^⑮		76.6 ^⑯	
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	2,425.0			0.251	0.6
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	2,425.0			0.439	1.1
合計							1.7 ^⑰	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑧/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	三鷹市高齢者センターどんぐり山									
事業所番号	A	1	0	3	5	-	0	0	0	7
事業所等の所在地	〒	1	8	1	-	0	0	1	5	区市町村名 東京都三鷹市
事業所等の延床面積	1,692.01	m ²	事業所等の実績年度のエネルギー使用期間		<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分		<input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input checked="" type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	5	4	3	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (2018年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	63	kl
二酸化炭素排出量	②	123	t
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)			
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	1	t
総計(④=②+③)	④	124	t
二酸化炭素排出原単位の量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	72.6	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化炭素排出量	
						排出係数	排出量 ^{※1} (t)
			⑥	⑦	⑧=(⑥/1000)×⑦	⑨	⑩=⑧×④×44/12
都市ガス	<input checked="" type="checkbox"/>	Nm ³	11,333.1	45.00	510.0	0.014	25.4
燃料及び熱							
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
電気							
一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気		kWh	113,262.0	9.97	1,129.2	0.489	55.4
夜間(22時～翌日8時)	<input checked="" type="checkbox"/>	kWh	87,520.8	9.28	812.2	0.489	42.8
その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみ ^{※2}		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
合計					2,451.4		123.6
その他							
水道及び工業用水道	<input checked="" type="checkbox"/>	m ³	2,667.0			0.251	0.7
公共下水道	<input checked="" type="checkbox"/>	m ³	2,667.0			0.439	1.2
合計							1.8

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A208	組織横断的な推進体制の整備	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A213	推進担当者の知識向上・内部還元	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	A215	優良事例の組織内共有体制の構築	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較			
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
		C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C104	採光を利用した消灯の実施
		C109	空室・不在時等の空調停止	C108	温度計等による室温の把握と調整
		C114	事務用機器を省エネモードに設定	C113	中間期における外気冷房の実施
				C123	室温の適正管理
				C115	事務用機器を業務終了時に停止
	設備保守対策	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D102	セントラル空調のフィルター清掃
		D104	空調フィルターの清掃・点検	D105	換気フィルターの清掃・点検
		D106	ボイラ等の定期点検の実施	D107	ボイラ等の空気比の調整
				D108	その他設備の定期的な保守・点検
				E105	照明用入感センサの採用
				E106	高効率照明ランプの採用(屋外)
				E108	高効率照明器具の採用(屋外)
設備導入対策					

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	kg-CO ₂ /m ²
	その他	特記事項に内容を記載

6 特記事項

平成30年度の節電対策について、職員会議やケア会議において、冷房温度28℃の室温調節を呼びかけ、徹底を図る。・電気使用量代金の前半同月比を職場に掲示して節電意識の向上に繋げる。(ガス、水道も同様に提示し、資源の節約に努めている。)・夜間の会議設定を極力しないで、昼間に行う。・エレベーターは職員使用禁止・玄関自動ドアは、デイサービス送迎時以外は電源を切る。・施設内蛍光灯を間引いて、一部抜いていることで必要最小限の照度になっている。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	中央保育園													
事業所番号	A	1	0	3	5	-	0	0	2	1				
事業所等の所在地	〒	1	8	1	-	0	0	1	2	区市町村名	東京都三鷹市			
事業所等の延床面積	1,143.65		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間		■ 1年度分		□ 1年未満					
所有形態	■ 自己所有		□ 他者所有											
報告範囲	□ 建物の全部		□ 建物の一部(テナント)		■ 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	□ 事務所		□ 商業施設(物販)		□ 商業施設(飲食)		□ 工場				□ 複合施設		■ その他	
日本標準産業分類における細分類番号	8	5	3	1	連鎖化事業区分		□ 直営店		□ 加盟店		■ 非該当			
前年度の報告内容からの変更点														

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (2018年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	31	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	61	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	1	t
総計(④=②+③)	④	62	t
二酸化炭素排出原単位 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	53.3	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化炭素排出量		
						排出係数	排出量 ^{※1} (t)	
					⑥=(⑤/1000)×⑦	⑧=⑥×⑨×44/12		
都市ガス	□	Nm ³	5,172.6	45.00	232.8	0.014	11.6	
その他()	□		0.0					
その他()	□		0.0					
その他()	□		0.0					
その他()	□		0.0					
電気	一般送電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	□ kWh	0.0	9.97	0.0	0.489	0.0
		夜間(22時~翌日8時)	□ kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□ kWh	101,163.0	9.76	987.4	0.489	49.5	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}	□ kWh		0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
合計					1,220.1		61.1	
その他	水道及び工業用水道	□	m ³	2,749.0		0.251	0.7	
	公共下水道	□	m ³	2,749.0		0.439	1.2	
	合計						1.9	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B104	設備ごとに詳細に把握
	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B106	過去のデータによる傾向の把握
			B108	エネルギー等情報の対策への活用
運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C104	探光を利用した消灯の実施
	C109	空室・不在時等の空調停止	C108	温度計等による室温の把握と調整
	C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯	C113	中間期における外気冷房の実施
	C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C122	冷風と温風の混合損失の防止
	C508	空室・不在時等の空調停止	C116	個人用端末の不用・離席時の停止
			C126	事務用機器の台数見直し・集約化
			C117	便座ヒーター等温度の季節別設定
			C120	外灯等の点灯時間の季節別管理
			C129	季節に応じた温度設定の見直し
設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
	D103	中央熱源機器等の定期点検の実施	D105	換気フィルターの清掃・点検
	D104	空調フィルターの清掃・点検	D108	その他設備の定期的な保守・点検
設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E107	蛍光灯へ電子安定器採用(屋外)
	E103	高効率照明器具の採用(屋内)	E108	高効率照明器具の採用(屋外)

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載		

6 特記事項

節電対策について園舎の壁面にゴーヤのグリーンカーテンをつくり、暑さ対策をした。対策メニュー(運用対策)追加事項:C106,C107,C502,C506,C513,C516

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	新川保育園									
事業所番号	A	1	0	3	5	-	0	0	1	5
事業所等の所在地	〒181-0004 区市町村名 東京都三鷹市 町名番地下 新川5-7-2									
事業所等の延床面積	633.00 m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間 <input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満							
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input checked="" type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	5	3	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (2018年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	30	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	59	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	1	t
総計(④+②+③)	④	60	t
二酸化炭素燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	93.2	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量(GJ)	二酸化炭素排出量	
						排出係数	排出量 ^{※1} (t)
			⑥	⑦	⑧=(⑥/1000)×⑦	⑨	⑩=⑧×④×44/12
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	11,587.3	45.00	521.4	0.014	26.0
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
電気	一般送電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	56,962.0	9.97	567.9	0.489	27.9
	夜間(22時~翌日8時)	12,070.0	9.28	112.0	0.489	5.9	
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみ値 ^{※2}		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
合計					1,201.3		59.8
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	2,179.0		0.251	0.5
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	2,179.0		0.439	1.0
合計							1.5

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善
	A204	取組状況の点検体制の構築	A206	所内の温室効果ガス排出量を集計
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B104	設備ごとに詳細に把握
	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B106	過去のデータによる傾向の把握
			B107	主要設備の使用状況の把握
運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C102	照明スイッチに点灯範囲を表示
	C109	空室・不在時等の空調停止	C104	採光を利用した消灯の実施
	C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
	C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C108	温度計等による室温の把握と調整
	C508	空室・不在時等の空調停止	C113	中間期における外気冷房の実施
			C123	温湿度の適正管理
			C124	冷凍機等の出入口温度把握と調整
			C132	開け放し開口部面積の縮小
			C117	便座ヒーター等温度の季節別設定
設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D105	換気フィルターの清掃・点検
	D104	空調フィルターの清掃・点検	D108	その他設備の定期的な保守・点検
設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)		

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載		

6 特記事項

園舎の壁面にゴーヤのグリーンカーテンを作り暑さ対策をした。対策メニュー(運用対策)特記事項 C502,C507,C513,C516,C524,エネルギー等の使用状況の把握追加事項B108

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	東部水再生センター(東部ポンプ室含む)									
事業所番号	A	1	0	3	5	-	0	0	1	7
事業所等の所在地	〒	1	8	1	-	0	0	0	4	区市町村名 東京都三鷹市
町名番地下	新川1-1-1									
事業所等の延床面積	3,586.93 m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間		<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満					
所有形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	3	6	3	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2018年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	1,150	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	2,248	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	0	t
総計(④+②+③)	④	2,248	t
二酸化炭素燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの排出原単位の量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	626.7	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量(GJ)	二酸化炭素排出量			
						排出係数	排出量 ^{※1} (t)		
						⑧	⑨=⑧×④×44/12		
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0		
その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	149.0	50.80	7.6	0.016	0.4		
その他(A重油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	39.10	0.0	0.019	0.0		
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	2,805,882.0	9.97	27,974.6	0.489	1,372.1
		夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	1,790,708.0	9.28	16,617.8	0.489	875.7
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}		kWh	^⑩ 0.0	9.76	^⑪ 0.0	0.489	^⑫ 0.0		
合計					^⑬ 44,600.0		^⑭ 2,248.2		
水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	1,108.0			0.251	0.3		
公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	1,108.0			0.439	0.5		
合計							^⑮ 0.8		

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
 ⑫=(⑪/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定
	A204	取組状況の点検体制の構築	A208	組織横断的な推進体制の整備
			A213	推進担当者の知識向上・内部還元
			A215	優良事例の組織内共有体制の構築
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B104	設備ごとに詳細に把握
	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B106	過去のデータによる傾向の把握
			B107	主要設備の使用状況の把握
運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C105	昼休み時の消灯の実施
	C109	空室・不在時等の空調停止	C108	温度計等による室温の把握と調整
	C114	事務用機器を省エネモードに設定	C112	季節に応じた外気導入量の適正化
	C901	4S(整理・整頓等)の実施	C115	事務用機器を業務終了時に停止
	C904	運転方法ルール化と不使用時停止	C116	個人用端末の不用・離席時の停止
	C925	水道メータ等で漏水の有無の点検	C120	外灯等の点灯時間の季節別管理
			C128	ポンプ・ファンの流量、圧力調整
			C908	受電力率の把握・記録
			C909	契約電力の変更の検討
設備保守対策	D204	空調フィルターの清掃・点検	D202	セントラル空調のフィルター清掃
	D206	動力伝達部の定期的な点検	D205	換気フィルターの清掃・点検
	D209	空気系統のエア漏れ補修	D208	ストレーナやフィルターの清掃
			D216	その他設備の定期的な保守・点検
設備導入対策	E201	高効率照明ランプの採用(屋内)	E205	照明用入感センサの採用
	E203	高効率照明器具の採用(屋内)	E209	空調の冷温水配管の保温の実施
			E211	ポンプ・ファン等のインバータ制御
			E231	インバータ制御の導入

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク
	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	kg-CO ₂ /m ²
その他	特記事項に内容を記載	

6 特記事項

①エアレータの回転数制御②空調設備及び照明機器の運転時間見直し対策メニュー追加項目 C117,D201

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2 columns. Columns: 事業所等の名称, 事業所番号, 事業所等の所在地, 事業所等の延床面積, 所有形態, 報告範囲, 報告範囲の主たる用途, 日本標準産業分類における細分類番号, 前年度の報告内容からの変更点.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (2018年度の状況)

Table with 2 columns and 5 rows. Columns: 項目, 値. Rows: 原油換算エネルギー使用量, 二酸化炭素排出量 (燃料等, 水道等, 合計), 二酸化炭素排出原単位.

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出量 (排出係数, 排出量). Rows include 都市ガス, 電気, 水, etc.

*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

*2 ⑪=都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間/1,000

⑫=⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

(日本工業規格A列4番)

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 対策番号, 重点対策 対策名, 対策番号, その他対策 対策名. Rows include 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策, 設備保守対策, 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, ランク, CO2削減率(前年度比), CO2排出量(延床面積当たり), CO2排出量(総量).

6 特記事項

Large empty box for special notes.

①水中攪拌機運転時間削減②自動除塵機運転回数削減③夜間電力を利用したのポンプ井水位調整 ④空調設備及び照明機器の使用頻度見直し

(日本工業規格A列4番)